

岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

平成29年4月19日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ コウヤジリムラツクルカイ
団体名 高野尻村をつくる会
所在地

連絡先

フリガナ ソンチョウ ウカイ
代表者氏名 村長 鶴飼栄子

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) <input checked="" type="radio"/> ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し <input type="radio"/> ウ 地域計画づくり <input type="radio"/> エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名	高野尻村をつくろうプロジェクト
事業実施区域 (小学校区)	高野尻町内 牧石学区 (岡山市立牧石小学校)
事業 実 施 内 容	<p>※実施事業の概要をご記入ください。また事業実績を示す写真(2枚程度)、作成した報告書やチラシ等を添付してください。</p> <p>10月22日に初めて参加者が有りました。子供の遊び場づくりの始まりです。竹の滑り台が出来上がったときはとてもうれしかったです。それからは月2回のイベントを行ってきました。</p> <p>11月には地元のキウイを使ってジャムとパンケーキを作り美味しく頂きました。又ビニールハウスの廃材を使ってあったかハウスを作り、子どももペンキ塗りなど手伝い完成。最後に中に入りハウスの温かさを身をもって感じていました。</p> <p>12月は私達が講師で大根、白菜、ヤーコン、蕪等地産の野菜を使って漬物作り大変好評で年に数回時期の野菜が取れた時に開催の約束。又年末には餅つき。子ども達にも小さい杵でつき親子で歓声が上がりが自分で揉んですぐあんこ餅にして食べたり、きな粉餅、ぜんざい、みぞれ餅にしておなか一杯食べ一日中大勢の方で笑いがいっぱい</p> <p>1月七草摘みから始まる。七草を畑に摘みに行ったが判らない、しばらくすると自分で判ってきた。七草粥ならぬ七草雑炊をする。その間子ども達は障子お絵かきをして障子張りをする。とてもカラフルな障子が出来た。</p> <p>2月欠き餅作り。年末のお餅を使って赤、白、豆餅の欠きもちを作った。後日切って干す。雨なので中でゴム鉄砲で遊ぶ。</p> <p>3月木や竹を使ってひな人形を作る。藤原さんの指導の下良いのが出来た。又遊び場作りには大きな木を使ってジャングルジム、シーソー、丸太渡り等遊び場の拡充が出来ました。</p>

ア 地域課題解決＝課題を目標とした課題の達成状況
 イ 地域課題過剰発生＝総起起りにより弱さやになった課題等
 ウ 地域計画づくり＝作成された計画等
 エ 地域課題解決型の地域組織づくり＝目指した地域組織づくりの達成状況
 オ その他＝定めた目標の達成状況
 など、掲げた目的とその達成状況を記載してください。また事業を実施したことで生まれた新たな効果などありましたらご記入ください。

私達の健康寿命を延ばしてこの町内に子供の声を聞き活気を呼び込む目的ですが、子供達も初めは人数も少なくでどうなるのかと思っておりましたが、徐々に人も増え子供達も慣れてきました。今では子供達の名前を呼ぶことも出来てイベントの日が楽しみに待つようになりました。新たな効果としては、次世代の方々も力仕事の時には積極的に参加して下さり思わぬ大きな木を切ったり運んだりして素敵な遊び場が着々と進んでおります。

区づくりの目標としては人数的には、60パーセントぐらいの達成かと思っております。

イベント開催日は日によって違いますが80パーセントぐらいに思っております。

高野尻の四季折々の自然環境を活かした体験や、文化の伝承、外遊びの空間、野菜の収穫などを通じた、都市部に暮らす人々との交流が町内に関係する人々との、これまでにない交流の機会となりました。また、今後につながる仕組みづくりを考えるきっかけとなりました。

当初、6世帯8名でスタートした高野尻村も平成29年3月末に於いて、村民の人数は14名になりました。

事業
 目的
 と
 その
 達成
 状況
 と
 効果

が異地にあたって二戸したこと、また市長への挨拶の要領を親の友達にその詳細を記載して
ださい。

初めは何も判らずまずはイベントとして高野尻で出来る芋ほりから始めたが出席者ナシ。
イベントごとにチラシを作り始めての説明会に来た人に送り、牧石連合町内会のホームペ
ージに載せて頂きました。でも未知の所から人に知ってもらうのはなかなか大変でした。
そこへ手を差し伸べてくださったのが北公民館の広報です。それを読んだ方が一人二人と
来て頂くようになりました。其のあと瀬戸内海放送で放映され、岡山市の広報にも出して
頂き、徐々に村行事も知れるようになり、少しずつ参加者が増えてきています。先日は
oni ビジョンが撮影に来られ放映されました。色々と取材を申し込まれたら断ることなく
全部引き受けて少しでも高野尻村の知名度を広げていきたいと思っております。今は山陽
新聞の取材を受けております。やっとりーフレットが出来上がりましたので、あちこちに
置かせて頂き一人でも多くの方々に高野尻村を知って頂く様に頑張ります。

イベントの時は、町内で採れた野菜や山菜を使ってお昼の軽食を作っております。これも
イベントに参加されるお方の声を頂き、朝出てくるのはバタバタするけれど、昼食を作っ
て頂けるのは大変ありがたいと感謝されると私達も作る張り合いがあります。家では食べ
ない野菜でもここへ来ると食べてくれると言うことはとても有難いと思っております。

企画
などの
工夫と
情報公開

か、1年度に引き継ぐ課題、1年度に異議を唱えたものの年度計画の必要をご記入ください。また、1年度に引き継ぐ活動を完結する場合はその進捗（課題が解決したからなど）をご記入ください。

28年度後期でイベント等しながら何も無いところから始めたのであまり予算がないので、今後半年でイベントや誘致に専念して予算を少しでも増やして、来て下さる方々のご期待にそえるべく頑張って一人でも多くの方に喜んでいただける遊び場やイベントを頑張り、9月から区づくりに挑戦したいと思っております。

今年野菜を作って安く販売した所子供達が収穫に行きとても喜んでくれたので今年も1年を通じて色々の野菜を作り収穫体験、漬物作り、乾燥野菜等この地で出来る事をして行きたいと思っております。

次年度計画

行事を実施することを通じて持続可能な地域づくりをすすめることができたか、あるいは持続可能な地域づくりを担う人づくりにつながったかなど、本事業についての評価をご記入ください。

区づくりを始めたことで、少人数の此の地にも人の行き来が始まり子ども達も喜んできてくれるので、これからも色々な行事に挑戦して行きたいと思います。この行事も考えるだけでも楽しいしこれが実現すると忙しいのも忘れて楽しんでおります。又イベントを計画して町内の次世代の方々にもチラシを配っておきますと、今度のイベントには、何か手伝うことはないかと積極的に訪ねてくれるようになってきています。今年も9月までの計画書を作って渡して皆の協力の下楽しいイベントにしたいと思っております。今まではお昼を中心にしてきましたが、此の地を生かしたイベントで思いつくのは、夏の夜の涼しさを皆に味わっていただきたいと思い、ほたる祭りやキャンドル作りなど計画しています。今から皆で会うたびに話し合っております。この半年区づくりをして多くの方々とお会いできて私達は区づくりがなかったら遠くには行けないし楽しみが半減していると思います。イベントの前には個々にどうする何をすると楽しみに待つ様になって来ました。これが私の考えていた健康寿命に繋がっていると思います。

事業実施者としての評価・感想など

事業実施にあたっての協働の状況

協働した団体・企業・大学等	協働した内容
チャリティーサンタ岡山支部	一度来村して頂きチャリティーサンタで協力出来るクリスマス前に来る予定が流れてしまい今年こそ実現させたいと思っております。
岡山市北公民館	公民館だより「こうぼく ESD 通信」の取材、広報の協力。
牧石学区連合町内会	連合町内会のホームページへの掲載、会合への出席、広報の協力。
株式会社 瀬戸内海放送	時集:遊び場づくりのスペシャリスト 限界集落に「村」づくり

収支決算書

◆収入

単位:円

項目	予算額	決算額	備考
岡山市補助金	920,000	452,100	
負担金	100,000	23,923	高野尻町内会より
参加費	50,000	89,200	イベントの参加費
寄付他収入	80,000		
計	1,150,000	565,223	

◆支出

単位:円

項目	予算額	決算額	内容
消耗品費	240,000	168,019	イベントの材料、ビニール チェーンソー替え刃他
食糧費	15,000	8,148	会合のお茶他
印刷製本費	320,000	149,910	リーフレット、チラシ印刷 他
通信運搬費		9,840	切手代
手数料		648	振込手数料
使用料	60,000	82,600	テラス使用料
原材料費	225,000	89,854	イベント、遊び場作りに使 う材料
委託料	220,000	10,000	土砂運搬
報償費		5,000	講師料
旅費交通費		0	
燃料費	20,000	7,217	灯油代
光熱水費		33,987	電気、ガス、水道
保険料	50,000	0	
計	1,150,000	565,223	

■ 事業実施経過

※時系列に沿ってご記入ください。事業実施のための準備や打ち合わせを会合日などともご記入ください。

※助事業実施決定前の準備活動についてもございましたらご記入ください。

年 月 日	内 容
28年9月3日	高野尻村をつくろうプロジェクトの説明会 18名参加
9月9日	高野尻村 プロモーション制作に関する打合せ
9月10日	チャリティーサンタ副代表の福尾さんたち、新規参加者がこの会の応援に来る
9月11日	高野尻村 プロモーション制作に関する打合せ
9月25日	村民に成るための説明会 まちなかに暮らす方の意見が聞けた。20名参加
10月8, 9日	テラスの周りの草刈
10月10日	松田(副村長)片山(相談役)の3人で参加費用行事計画話し合う。3名参加
10月22日	竹の滑り台作り村づくりの初作業。ほとんどがボランティアで親子1組の参加。 楽器練習 テラスでは初めての利用があった。9名参加
11月6日	楽器練習 22日に来られた方々が来られた。13名参加
11月10日	キウイの収穫体験、キウイジャムとパンケーキの料理実習 5名参加
11月13日	温かハウス作り 近所に壊したハウスの鉄骨があるので廃物利用で鉄骨の錆びている所には子供たちとペンキ塗り夕方に完成。5名参加
11月30日	高野尻村 プロモーション制作に関する打合せ
12月6日	高野尻村 プロモーション制作に関する打合せ
12月11日	漬物作り 季節の大根を使って千枚漬け、福神漬け、ヤーコンの千枚漬け、白菜の塩麴漬けをする。9名参加
12月13日	高野尻村 プロモーション制作に関する打合せ
12月25日	餅つき 白、ピンク、豆餅を搗く。子ども達は出来たてに餡を包んで食べていた。ぜんざい、黄な粉、みぞれ餡餅を作りとても賑やかだった。50名参加
29年1月7日	七草粥と障子紙に絵を書いて障子を張ろう 七草を探して摘む初めて見る子もいる。七草雑炊を作り美味しく頂く。子ども達の描いた絵を障子に張っていく。14名参加
1月13日	火と遊ぼう(火育) マッチを擦って火をつけるところから教えて焼き芋餅焼きピザまで持って来て焼いて頂く。17名参加
1月22, 29日	造形教室貸切 ダンボール箱で迷路やお店屋さんが出来ていた。15名参加
1月29日	大木伐採 遊び場作りに使う大木を伐採少し沸いたほうが良い
2月5日	欠き餅作りと豆まき 12月の餅つきの残った餅を使って欠き餅作りその後鬼のお面を作って豆まき。8名参加
2月19日	切干大根作り 切干の見本を作っておく。自分の好きな淵差で作る。12名参加

3月5日	<p>加 村の雛祭り 藤原さんに講師をして頂き年齢に合ったお雛様が出来た。oniビジョンが取材に来た。25名参加</p>
3月21日,22日	高野尻村の仕組みづくりに関する打合せ
3月23日	高野尻村 プロモーション制作に関する打合せ
3月25日	<p>遊び場作りの準備 明日だけでは出来ないなので大きい木だけは切って運ぶ穴を掘って立てる。8名参加</p>
3月26日	<p>遊び場作り 木を立ててアナを埋める。木の皮むきなどして跳び木シーソー ジャンゲルジム 渡り木など出来て早速登ったり、跳んだり乗ったりしていた (マスコミの取材日時) 1月7日は山陽新聞社の取材 11月13日は瀬戸内海放送の取材と北公民館の取材 11月14日は岡山市広報の区民だより取材 11月15日 瀬戸内海放送 特集として放送されました。 遊び場づくりのスペシャリスト、限界集落に「村」づくり 3月5日はoniビジョンの取材</p>